

新日本スポーツ連盟 神奈川県連盟
第55回定期総会

市民のスポーツ要求に応え、多様な魅力あるスポーツ活動を推進し、地域に根ざしたスポーツ文化を創造しよう。
 ☆自主的な活動を大いに広げ、マナー・フェアプレイ・スポーツマンシップを高く、地域に根ざしたスポーツ文化を創造しよう。
 ☆神奈川県連盟30年の歴史を共有し、次世代への継承をすすめ、「前進への挑戦」にチャレンジしよう。
 ☆ウィズコロナ、気候変動への対応、SDG's (持続可能な開発目標)やジェンダー平等を意識し、平和に人らしく生きていくために、誰もがスポーツを楽しむことができる社会を実現しよう。



2023年6月
 文書・ズームミーティング総会

e-mail;kanaspo@tim.hi-ho.ne.jp http://www.tim.hi-ho.ne.jp/kanaspo/

月刊かながわスポーツ

新日本スポーツ連盟神奈川県連盟 (略称 神奈川県スポーツ連盟)
 〒221-0045 神奈川県横浜市神奈川区神奈川2-14-16 トーリックビル3F tel 045-534-5553
 fax 045-534-5554 ★発行責任者 吉成克実 ★編集委員会 吉成克実・吉越貴幸・山下多一・植田米利子・田口敬子

総会当日は14時から佐藤好行さんが開会挨拶を行い、吉越貴幸さんを議長に選出し、司会進行を務めて頂きました。はじめに石川会長のごあいさつを受け、全国連盟からのメッセージを吉越議長が読み上げました。

文書発言を返送していただくようお願いしました。理事・会計監査の役員投票については、6月9日の前日に総会事務局(山下・吉越貴幸・吉成)で開票し確認しました。代議員42名中35名から投票して頂き、満票もしくはそれに近い票数により全責信任されました。



29名が参加して開催された第55回定期総会

神奈川県連盟第55回定期総会 を文書・ズーム総会で開催!

神奈川県連盟の第55回定期総会は久しぶりに集まっての6月10日に開催しました。事務局とチームの併用で、事務所から9名、ズームから17名の代議員(代議員以外の出席を含め全体で29名)が参加しました。ズームでの併用の為、事前に代議員に総会議案一式を送付し、6月7日までに総会の出欠確認と欠席の場合の表決書、投票用紙、

救助隊、自然保護の活動と様々な取り組みをされている。教育分野では新しく山岳講習協賛会を立ち上げています。こういった活動が年間を通じて行われていることは非常に大事なことです。サッカートイレが激減している。県のスポーツ団体として県の施設が使えなければ組織の死活問題だということと報告がありました。

「春スキー祭典ではリフトから子どもが落ちるといった事故が発生し、後日スキー運営会社がリフト関係の教育も含まれてきた。後日スキー運営会社が広範囲にあるので、こちら側がきちっと受け止めて新しい方向でやっていければ参加者が増えると思われ、シブロンになりまして、5クラブで会員を増やす動きがあった。10名程加入者がありました。来シーズンはそのかきめとなる指導員を増やしていきたいと報告を頂きました。



全国大会予選会

「山からは植田さんから「山では事務局、教育部、救助隊として自然保護委員会と4つの専門部で活動してい

「春スキー祭典ではリフトから子どもが落ちるといった事故が発生し、後日スキー運営会社がリフト関係の教育も含まれてきた。後日スキー運営会社が広範囲にあるので、こちら側がきちっと受け止めて新しい方向でやっていければ参加者が増えると思われ、シブロンになりまして、5クラブで会員を増やす動きがあった。10名程加入者がありました。来シーズンはそのかきめとなる指導員を増やしていきたいと報告を頂きました。

りました。卓球協議会では運営委員を増やし、知恵を出し合って年間50大会を運営し、2万人近い参加者が来ている。その中で卓球協会は2000人に近い組織登録になり、困難な中でもそういう活動ができるという新しい取り組みとして、若い人を対象とした土日大会も考えていると聞いていて、実現できたらいいなと私も思っています。次に総会議案の17ページに神奈川県連盟の報告が、労働山岳連盟の報告があり、教育分野で取り組んでいる。教育分野では新しく山岳講習協賛会を立ち上げています。こういった活動が年間を通じて行われていることは非常に大事なことです。サッカートイレが激減している。県のスポーツ団体として県の施設が使えなければ組織の死活問題だということと報告がありました。

「山からは植田さんから「山では事務局、教育部、救助隊として自然保護委員会と4つの専門部で活動してい

第55期 新日本スポーツ連盟神奈川県連盟 役員

役職	氏名	所属・役職等
会長	石川 正士	前県連盟理事長・川崎市連盟理事長
副会長	藤本 貴	前県連盟理事長・横浜市連盟理事長
副会長	市川康太郎	前県連盟副理事長
理事	石川由紀子	川崎市連盟事務局次長
理事	植田米利子	県労山常任理事
理事	大泉 浩	県野球協会会長・川崎市連盟理事
理事	太田 泰之	県サッカー協副会長
理事	加藤 尚美	よこはま月例マラソン運営委員
理事	斎藤登美江	県卓球協議会運営委員長
理事	笹館 博	県ランニングセンター運営委員・よこはま月例事務局次長
理事	佐藤 静雄	県ランニングセンター会長・全国連盟国際活動局
理事	佐藤 好行	県ランニングセンター事務局長・全国国際活動局
理事	清水川義美	県卓球協議会副運営委員長
理事	杉田 厚	県スキー協会会長
理事	鈴木 保	県野球協事務局次長・川崎市連盟事務局次長
理事	関根さち子	県労山常任理事
理事	高田 実	川崎水泳協議会会長・川崎市連盟理事
理事	橋 俊也	月例湘南マラソン運営委員・県RC運営委員
理事	為房 寛	県バレーボール協議会会長
理事	平石 一男	神奈川ウォーキングクラブ副会長
理事	二谷 敏	県テニス協会会長
理事	堀本 史織	月例川崎マラソン実行委員
理事	松野 俊一	県サッカー協議会会長・全国連盟国際活動局
理事	山下 多一	全国理事・県連盟事務局次長
理事	吉越 悦子	神奈川ウォーキングクラブ会長
理事	吉越 貴幸	県連盟副理事長・県スキー協事務局次長
理事	吉成 克実	全国評議員・県連盟理事長
会計監査	伊藤 健司	県労山理事
	田口 敬子	県卓球協議会副運営委員長
顧問	有馬 紀	全国連盟顧問・元・県連盟理事長
顧問	石村 尚一	元・スキー協議会会長
顧問	米長 政明	元・新横浜走友会会長
顧問	田口 二郎	前・神奈川県卓球協議会運営委員長

「春スキー祭典ではリフトから子どもが落ちるといった事故が発生し、後日スキー運営会社がリフト関係の教育も含まれてきた。後日スキー運営会社が広範囲にあるので、こちら側がきちっと受け止めて新しい方向でやっていければ参加者が増えると思われ、シブロンになりまして、5クラブで会員を増やす動きがあった。10名程加入者がありました。来シーズンはそのかきめとなる指導員を増やしていきたいと報告を頂きました。

ランニングセンターから佐藤好行さんより「ランニングは月例マラソンが横浜、川崎、湘南とそれぞれ独自の運営委員会があるが、ランニングセンターとして共通の部分を整えている。昨年度の活動としては3つの月例マラソン共通リーフレットを作成しました。よこはま月例ではマップ・フレンドという福利共済制度を利用して割引券を発行してもらい、加盟する従業員に配布して頂きました。その流れで月例川崎でも福利共済制度を利用して頂くことになりました。

2023年神奈川反核平和マラソンのご案内

- 「スポーツは平和とともに!」「日本政府は核兵器禁止条約を批准せよ」「ロシアはウクライナから即時撤退せよ」そうした願いを込めて、今年も昨年同様川崎～横浜の1コースのみ反核平和マラソンを実施します。
- 名称 2023年神奈川反核平和マラソン
 - 主催 神奈川県反核平和マラソン実行委員会
 - 後援 平和市長会議・日本非核宣言自治体協議会
 - 日時 2023年7月8日(土) 15時スタート
 - コース 川崎市稲毛公園～神奈川公園(横浜市神奈川区) 約10km、国道15号(一部旧道)を走ります
 - 参加費 1,000円(ゼッケン、保険、運営費等含む)
 - 参加資格 核兵器廃絶と平和を願い、真夏の炎天下5キロを30~40分位で走れる人。
 - 定員 20名程度
- ※詳細申込は実行委員会まで045-534-5553 当日受付可



「春スキー祭典ではリフトから子どもが落ちるといった事故が発生し、後日スキー運営会社がリフト関係の教育も含まれてきた。後日スキー運営会社が広範囲にあるので、こちら側がきちっと受け止めて新しい方向でやっていければ参加者が増えると思われ、シブロンになりまして、5クラブで会員を増やす動きがあった。10名程加入者がありました。来シーズンはそのかきめとなる指導員を増やしていきたいと報告を頂きました。

ランニングセンターから佐藤好行さんより「ランニングは月例マラソンが横浜、川崎、湘南とそれぞれ独自の運営委員会があるが、ランニングセンターとして共通の部分を整えている。昨年度の活動としては3つの月例マラソン共通リーフレットを作成しました。よこはま月例ではマップ・フレンドという福利共済制度を利用して割引券を発行してもらい、加盟する従業員に配布して頂きました。その流れで月例川崎でも福利共済制度を利用して頂くことになりました。

ランニングセンターから佐藤好行さんより「ランニングは月例マラソンが横浜、川崎、湘南とそれぞれ独自の運営委員会があるが、ランニングセンターとして共通の部分を整えている。昨年度の活動としては3つの月例マラソン共通リーフレットを作成しました。よこはま月例ではマップ・フレンドという福利共済制度を利用して割引券を発行してもらい、加盟する従業員に配布して頂きました。その流れで月例川崎でも福利共済制度を利用して頂くことになりました。

スケジュール

- 7月 1日 スポーツ祭典 卓球 一般団体戦
2日 県労山 常任理事会
2日 第541回月例湘南マラソン
2日 バレーボール協 関東大会
2日 野球協リーグ戦
2日 スキー協総会
3日 卓球協K2リーグ (平塚)
5日 卓球協K2リーグ (横浜)
6日 ランニングセンター運営委員会
8日 神奈川 反核平和マラソン
9日 サッカー協リーグ戦
11日 県労山 事務局長会議
14日 卓球協K2リーグ (秩父宮)
16日 スポーツ祭典 テニスダブルス大会
16日 第509回よこはま月例マラソン
16日 サッカー協リーグ戦
27日 県連盟 常任理事会
27日 卓球協 ダブルスリーグ
30日 第569回月例川崎マラソン
8月 1日 県労山 教育部気象机上講習会
6日 県労山 常任理事会
6日 第542回月例湘南マラソン
6日 サッカー協リーグ戦
13日 スポーツ祭典 卓球 年代別個人戦
13日 第510回よこはま月例マラソン
13日 サッカー協リーグ戦
13日 野球協リーグ戦
19日 卓球協 第27回FOLTリーグ
27日 第570回月例川崎マラソン
31日 県連盟 常任理事会



この日の植樹の方法は、複数の苗と鍬を山の斜面の植える場所まで持ち上げる。鍬で穴を掘り、苗を植え、根が抜けないように靴で周りの土を踏み固める。

4月16日(日)は前日と打って変わって絶好の植樹日和になった。降った雨が土を湿らせて苗にはとても良い状態である。自然保護委員会のメンバー2人と共に参加した。植樹場所の菩提峠にはグループや家族連れの130名以上が集まった。11時半に開会式が始まり、主催のNPO法人丹沢自然保護協会会長 中村道也さんが開会の挨拶をされた。

「コリドール・緑の回廊」丹沢植樹に参加して

自然保護委員会 伊藤美江子

山の緑が減ってきている。そして草や木の実を食料としている動物たちが、食べ物の物が減って、食料を探しに里に下りてきている。そこで私たち人間が山の環境を元に戻すことができれば、熊・鹿・イノシシは下りて来ないだろう。落葉広葉樹にはブナ、ミズナラ、ヤシヤブシ、カエデがあるが、これらを植えるには、土壌が富み森は明るくなり、動物にとっても私たちにとても良い生育環境になる。こうした思いで、丹沢で植樹を25年間、春と秋に行っているという。



斜面での植樹作業

ここで植樹の目標は、土地に合った森林の形成。つまり在来種の森をもう一度育てること。その森の中で、植物や野生動物の種(しゅ)や遺伝子の多様性が守られていく。この日、ヤビツ峠から植樹場所の菩提峠へは、舗装道ではなく登山道を選んで歩いてみた。新緑の中、山桜やミツバツツジが見られ、気持ちの良い一日になった。

次回(秋)の植樹は、10月28日(土)に予定されています。*

第96回ダブルスリーグの結果

5月19日(金) 秩父宮記念体育館

参加数 175組 350名

Table with 4 columns: Rank, Winner, Runner-up, and Club. Lists results for men's and women's doubles tennis.

第23回神奈川ウォーキングクラブ定期総会開催



書面(表決)をまとめる

5月27日(土) 県連盟事務所にて神奈川ウォーキングクラブ第23回定期総会(書面)の表決を15人参加でまとめました。クラブ員数120名に対し投票総数72(有効56票)で、総会は成立し、すべての議案が賛成多数で可決されました。

2023年丹沢クリーンハイク 参加人数・ゴミ集計表

Table with 6 columns: Group, Organizer, Participants, Non-combustible waste, Combustible waste, Total. Summarizes cleanup activities and waste collection.

2022年度は入会26名、退会22名、会員数120名。急激に増えたとまとめている。方針としては、10月21日の企画数は前年度より22日に鎌倉で全国交流ウォークが開催されるので、全国のクラブに満足してもらえよう、関東ブロックの一員として、

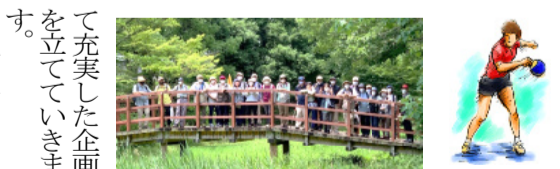
第206回 K2リーグ

2023年6月2日(金) 秋葉台文化体育館 参加人数202人

Table with 5 columns: Department, Block, Name, Team Name, Location. Lists participants for the K2 League.

2023年6月7日(水) ひらつかサン・ライフアリーナ 参加人数 319人

Table with 5 columns: Department, Block, Name, Team Name, Location. Lists participants for the 2023 K2 League.



充実した企画を立てていきます。

機関紙いただきました

- 県勤労者山岳連盟「連盟ニュース神奈川」神奈川県勤労者山岳連盟主催講習会のご案内/各会の活動報告 No.509=6月号
みろく山の会「みろく」道：みろくで得た財産/特集：仲間を作る 雪山入門山行/新リーダーの抱負 No.487=6/2023
神奈川県スキー協議会機関紙「白銀」ヤル気マンマン、太陽サンサン、春スキーナイン/編集後記 No.254=5/2023

健康トレーニング教室のご案内

- 健康の維持、獲得のための科学的方法を学び、実践します。
どなたでも参加でき、専門家スタッフが参加者の実情に応じて指導します。
月2回金曜日、時間は15:00~16:00です。
担当指導員 山下多一さん
教室開催日 7月21日
場所 県連盟事務所
参加費 1種目1回500円(連盟員は300円)
問い合わせと申し込みは県連盟事務所

